年度の主要施策として、金津地区を対象とする農村基盤総合整備事業（ミニパイロット）と、東部地域を対象とする農村総合整備モデル事業の導入を図ることといたしました。これは、生産性を高める事業と居住環境の向上とを総合的に推進する事業で、年次計画で実施するものであります。また、新農業構造改善事業を導入し、これとの関連で基盤整備や小規模排水対策等を推進するほか、旧園芸試験場跡地を買収して、園芸作物、緑化用花木、果樹等の栽培技術の向上と農村づくりの研究の場としてのグリーンセンターを新設することとしたのであります。さらに、柿団地が収穫期に入るのに備え、大型選果場設置の計画がありますので、これを助成することといたしました。

そのほか、水田利用再編対策、農地開発、農道の整備等も継続して推進を図ることといたしたのであります。

工場等集約化事業の準備の年に

次に商・工業の振興についてでありますが、新年度は、住宅地に混在する工場を、国・県の助成による工場等集約化事業を起こす準備の年としたいと考えます。この事業によって工場団地を造成し、これを核として周囲に工場等の立地可能な用地を造り、将来の企業誘致に備えようとする計画であります。

商業振興については、商業近代化計画の推進を商工会議所と共同で図るほか、総体的な購買力の増強を市政全体の中で考えてまいりたいと存じます。また、観光行事が地場産業の育成に寄与する点が多いので、特にさつきまつり等に新しい趣向をこらすなど盛り上げを図りたいと考えます。

広域的な視座で地場産業の振興を

いずれにいたしましても、地域産業、地場産業の創出と振興は極めて重要なことではありますが、決して容易ではなく、即効的な効果も簡単に期待できる性格のものではないのであります。広域的な視座に立って近隣の地場産業との組み合わせ等も考慮しながら、意図的なシステム化を図り、業界の自助努力に期待しつつ、長期的な展望のもとに推進しなければならず、今後もその振興策を継続して探究してまいりたいと存じます。

六、行・財政の運営

組織機構全般についての検討を開始

行・財政の合理的・効率的運営は、行政を預る立場においては片時もゆるがせにできない命題であります。過去三年間全職員による事務事業の見直しを実施してまいりましたが、この実績に基づいて、この度「行政組織検討委員会」を部内に発足させ、組織機構全般について検討することといたしました。

同時に、私をはじめ全職員の資質の向上に努め、住民参加のもとにおける行政能力（ガバナビリティ）を一層高めたいと考えます。

また、新庁舎の建設に関しましては、将来の道路交通体系を含む都市形成を考慮し、市民センター機能としての構想のもとに、具体的取り組みを図っていきたいと思っております。

借金体質への傾斜の歯どめに配慮

健全財政の堅持は、従来から一貫してとられてきたテーマであります。しかしながら、一定の事業を実施するには補助・起債制度を活用しなければならず、次第に借金体質にならざるを得ません。臨時行政調査会は、本年七月に基本答申を予定していますが、その内容には「国と地方の機能分担と財源配分の在り方」が含まれており、シビルミニマムの設定と地方交付税の減額にまで踏み込むと報ぜられ、昭和五十八年度以降の地方財政はますます困難になる気配が濃厚であります。地方六団体の運動を通じてこれらに対応するとともに、情報の的確な収集に努め、借金体質への傾斜の歯どめを配慮しつつ、効率的かつ弾力的な財政運営を行うことといたします。

バランスのよい行政展開を念頭に

以上、施政の方針と新年度における主要施策の大綱を新規事業を中心に申し述べましたが、従来から実施されてまいりました諸制度・諸施策は、一層これを充実させ発展させていく所存であります。いま新津市民が行政に望むものは、自然か開発か、物か心か、右か左か、あれかこれかの二者択一ではなくて、あれもこれもの一種のバランス論理であろうと思うのであります。バランスのよい行政展開を十分心がけてまいりますが、限られた財源の中では意に任せず、切歯扼腕の思いであります。至らぬ点については率直にご叱正のうえ、格段のご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げる次第であります。

お買物、ご用命は市内で

公文式数学・国語教室
山谷町教室☎02502(2)2458
新津市山谷町一丁目　福王寺
小嶋　史

公文式数学・英語教室
滝谷町教室☎02502(4)1461
新津市滝谷町8－46
石川史子

有価物回収に奨励金

空き缶・ビン・古紙など1kgにつき2円

市では四月から、再生可能な古紙や空き缶・ビンなどの有価物を回収する団体に、回収量に応じて回収奨励金を交付する制度をスタートさせました。これは限られた資源の再利用につながることはもちろん、ゴミの減量、環境美化、さらには実施団体の活動資金の確保にもと、一石三鳥の効果が期待できる制度です。

有価物回収で再生ルートへ

毎日ゴミとして出されるものの中に、大量の有価物が含まれています。特に不燃物として収集するものの中には、空き缶、空きビンや古くなった家庭用機器など、再生ルートに乗せれば立派な資源に生まれ変わるものがたくさんまじっています。

現在、不燃物は市之瀬最終処分場で埋め立て処理をしています。ここでは磁力選別で鉄分を回収する努力を続けていますが、なんといっても地域で回収して再生ルートに乗せることが一番良い方法です。

この制度を生かして資源再利用を図るとともに、環境美化も進めたいものです。

制度のあらまし

実施団体…町内会、婦人会、PTA、生徒会など、あくまで集団回収する団体をいい、個人が利益を得るために行うようなものは含まれません。

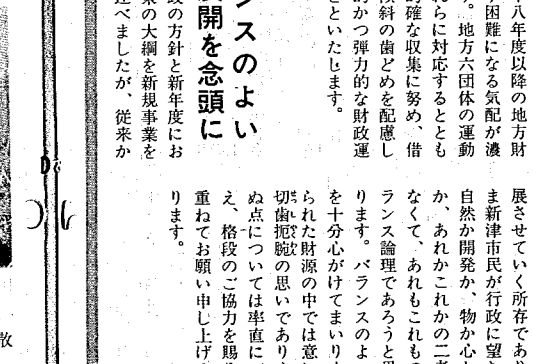
回収業者…市内の廃品回収業者や酒店、清涼飲料水販売店だけが対象で、市外の業者に売却した場合は奨励金を交付しません。

有価物…古紙類（新聞紙、雑誌、ダンボールなど）、金属類（空き缶、家庭用機器、厨房具など）、空きビン類（酒ビン、ビールビン、ジュースビンなど）に限ります。なお空きビンのうち、ウィスキービンや化粧ビン、薬用ビンなどの雑ビンは対象にしません。

団体の登録…奨励金を受けるためには、あらかじめ市へ実施団体として登録しなければなりません。早めに環境整備課（☎4－八三七五）へご連絡ください。

奨励金…奨励金は有価物一㌔当たり二円です。ただし空きビン類は、一升びん＝一㌔、ビールビン＝〇・五㌔、清涼飲料水ビン＝〇・四㌔と換算します。

奨励金交付手続き…実施団体は有価物を売却した場合、有価物集団回収明細書を添えて、奨励金交付申請書を環境整備課へ提出してください。明細書、申請書は区長さん宅、環境整備課にあります。なお奨励金は、六月、九月、十二月、三月の年四回に分けて交付します。



雨の中、空き缶70kgを回収

3月21日、柄目木の町内会で道路に散乱している空き缶の回収を行いました。雨中の戦果は70kg（約2000個）。能代川沿いの草地に散乱が目立っていました。

また3月22日には、山谷町2・3の町内会でも空き缶回収を行いました。

降雨などのため、住宅の浸水でお困りの方に改良工事に必要な資金を融資します。

この制度は四月一日から市内の金融機関の協力により、市が資金を預託して行うものです。制度の概要は次のとおりです。

♡融資の対象

・住宅の浸水を防ぐ目的で床面を高くする工事、およびこれに附随する工事であること

・土地または住宅が融資を受ける人の所有であること

・市税を完納していること

・融資金の償還能力があること

住宅浸水でお困りの方へ改良資金を融資

・自己資金だけでは改良工事費を一時に負担することが困難であること

♡融資条件

・融資金額…一件百五十万円以内

・利率…年五・七五％

・融資期間…九年（据置期間八か月を含みます）以内

・償還…据置期間経過後元金均等の月賦償還（繰り上げ償還もできます）

・連帯保証人…二人以上

♡融資および償還の方法

資金の融資は金融機関と協議して決定します。融資は工事着手後に金融機関の定める方法で行い、償還方法も金融機関の定めた方法で行います。

♡融資の申し込み

融資を希望される方は、市役所総務課（☎4－二一一一内線二三〇）へお申し込みください。申請用紙などを用意してあります。

お買物、ご用命は市内で

動物の診療・予防・検査・諸手術・入院
預り・健康管理　〈月曜日休診・急患随時〉
ニイツ動物病院
獣医師　白杉友義・獣医師　白杉多恵子
新津市本町2丁目7番21号　☎2-5976・4-6262
（結合結婚式場「一楽」より五泉方面へ200m左側）

●クレジット3回～20回払い
カメラ・8ミリ各社新機種在庫豊富
D.P.E撮影なら安くて迅速な当店へ
みんなの店
カメラのサカヅメ
本　店・新津市本町4－5－6　(2)0045(代)
新町店・新津市新町1－2－29　(2)2484